

例会報告

9月は「新世代のための月間」です

第2215回例会報告議事録

日時 23年9月20日（火曜日）

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：浜田寛之様

（中央学院高校 サッカー部顧問）

会長挨拶

志賀会長



今日は彼岸の入りです。暑さ寒さも彼岸までということです。

先週の理事会の報告です。

荒井光一様を正会員として入会を承認致しました。

2011年のジャパン・バード・フェスティバルに5万円、我孫子産業まつりの協賛金に1万円、第23回我孫子市民クリスマス・チャリティ・コンサートに2万円を協賛致しました。

50周年を前に我孫子RCのジャケットを作ってはどうかという意見をいただいております。まだ先のことで、話し合って決めたいと思います。

柏東（元沼南）RCさんから12月に合同例会をしませんかというお話だったのですが、その一週間前に我孫子は家族例会の旅行がありますので、観桜会等で合同例会にすることになりました。

親睦活動委員会報告

小池親睦委員長



12月の忘年旅行ですが、どこに行くか現在検討中です。決まりましたらご報告致します。来月はファイアサイドミーティングがあります。つり等も企画する方向です。

出席報告

渡辺出席委員長

20名出席 出席率80.0%

会員増強委員会報告

星野会員増強委員長



昨日、今井会員の方からお話がありました。湖北台で内科医院をされている佐藤先生と言う方がいらして、今度息子さんに代を譲られ、お家にいらっしゃるそうです。奥様から家から引っ張りだして欲しいと今井会員の方にお話があり、ではぜひ我孫子RCに、とお話した所、まんざらでもなさそうなお返事をいただけたそうです。募集にお伺いしたいと思っているのですが、よろしいでしょうか。皆様のご了承を得られましたので、さっそく今井会員に連絡して取りかかっています。

社会奉仕委員会報告

野田社会奉仕委員長

来週9月27日12時からにレンゲの種まきを利根川のゆうゆう公園で行いますので、ぜひご出席の方をよろしくお願い致します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
井上会員	写真ありがとうございました	1,000円
上村文明会員	写真ありがとうございました。	2,000円
小池会員	写真を頂きました。	1,000円
塩毛会員	写真ありがとうございました。	1,000円
志賀会長	写真を頂きました。	1,000円
鈴木会員	写真を頂きました。	1,000円
野田会員	ガバナー公式訪問、写真頂きました。	1,000円
星野会員	写真をいただきました。	1,000円
松本会員	写真ありがとうございます。	1,000円
当 日 計		10,000円
今期累計		64,000円

幹事報告

米田幹事



- ・山田ガバナーより、先日の公式訪問のお礼が届いています。親子ふれあいレンゲまつりを開催しておられ大変素晴らしいと思いますとのことです。
- ・9月29日(木) 2790地区の合同例会がザ・クレストホテルにて行われます。15時30分登録開始です。出席される方は遅刻のないようによろしくお願い致します。

卓 話

中央学院高校 サッカー部顧問 浜田寛之様



格式あるこの会の中で私みたいな者がこういう場をいただけるのは、大変恐縮なのですが、中央学院サッカー部がどういう風に活動をしているのか皆さんに知っていただければと思います。よろしく願い致します。

私は平成6年度から中央学院高校に赴任して参りました。当時サッカー部は部員8名、野球が盛んな学校でしたので、校庭にはサッカーをやるスペースが全くありませんでした。

赴任してすぐ、高校の県大会の予選地区大会が柏と我孫子であったのですが、部員が6名になっており、大会に出場できない状況でした。なぜかマネージャーが8人おり、部員よりマネージャーの方が多い学校なんだと非常に驚いたのを覚えております。

現在、平成23年度は男子部員が87名、女子が約20名いますので、男女合わせて約100名の部員が在籍しています。本校の総数が約1000名ですので、約1割の子たちがサッカーをやっているという現状です。

皆様方には、本校の大学の箱根駅伝等で大変お世話になっております。大学のサッカー部は去年は10名位しかいなかったのですが、来年度は60名位迎える予定で、つくし野のサッカー場を人工芝に改装したり、高校大学と、サッカーを強くして行こうという方向になっています。

サッカーという種目は熱狂的なファンがいたり、人気のあるスポーツになってきましたが、引退するのも早いですし、正直、ご飯が食べられないプロスポーツと言われていています。本校出身の澤も今28ですが、30までやればいいなと日々トレーニングを頑張っています。

高校サッカーは、千葉を制するものは全国を制すると言われる程、千葉県はレベルが非常に高いです。市立船橋高校さん、流通経済柏さんは過去5年間で3回全国大会を制しています。なかなか千葉県で勝ち上がるのはむずかしいです。

本校のように全国大会に出た事もないチームに100名いるというのは大変めずらしいことです。殴るのではなく、今は、子ども達に問いかけて考えさせる事を大事にしています。

例えば、練習中に「トイレに行っていていいですか?」と聞く子どもがいるのですが、「僕が行くと言ったら君は行かないのか?」と聞きます。「いや、行きます」と言うので、「じゃあ、言葉が違うんじゃないか?トイレに行ってきます、でいいんじゃないか?」と私は言います。指示待ち、というか、常に?(クエスチョン)を付けて近寄ってくる子が非常に多いです。

サッカーを通して人間形成をして行く中で、私は「頼まれ事は試され事だよ」とよく子ども達に言います。私も、このような諸先輩の中でお話しできるような人間ではないのですが、ご縁があって、頼まれたからには自分の人生の中で試されているのかなと思います。こういう事に慣れていないものですから昨日は寝れませんでした。ただ、試されている、ということ子ども達にもよく言っています。

それから、ちょっとマンガチックですが、「夢は逃げないんだよ」ということも子ども達に常に話しています。千葉県を勝ち上がると言うのは、非常にむずかしいのですが、ただ、夢はちゃんと上にあるよ、と色々な例えを示して常に子ども達に話しています。

以前、天王台の駅前を通る子ども達の自転車で苦情を受けていたのですが、子ども達が自分で考えて、今では苦情(次ページ続く)

がほとんどなくなりました。三井のガソリンスタンドのガスタンクがある所から子ども達が出てくる時、ぶつかりそうで危ないという苦情に対して、サッカー部の子ども達と話し合い、5年前からガスタンクの所からコンビニの所までは自転車を引いて歩くようにしました。野球部等の他の部活の子ども達も「それはいいな」ということで、同様に歩くようになり、苦情がほとんどなくなりました。少しずつでも、サッカー以外でも社会に順応する力をつけなければならないと思います。

中央学院高校でサッカーのスポーツ推薦が始まったのは7年前なのですが、サッカーはそんなに強くないにもかかわらず、中央学院高校は人間形成をちゃんとしてくれるよ、というご支持をいただいています。

中央学院高校は今年40年を迎えます。地域の皆様に御迷惑をかける時が多いのですが、地域の皆様から愛される学校にならなければならないと日頃から校長先生に言われています。

ボランティア活動としては、10月16日の産業まつりさんでは、7年前からサッカー部1年が警備を担当させていただいております。テストの前の日ですが、社会勉強として必ず行かせています。16日には皆様に御迷惑をおかけするかもしれないのですが、社会に触れてこい、と今年も行かせていただければなと思っています。

手賀沼沿いのランニングコースへゴミ拾いをしに、テスト期間中に行くのですが、釣りに来ている人に「ご苦労さん」と声をかけられるのも子ども達は嬉しいようです。率先して大人も一緒にやると「先生より多く取ったよ!」と言うような、純粋な子たちが多くなったように思います。一発で中央学院高校のサッカー部だということがわかるように、サッカー部員は目立つ服装をさせています。

中央学院高校、年間100試合をこなすようにしています。見て楽しい、やって楽しいサッカーを目指しています。7年前までは私も、多少蹴ったり殴ったりしていたのですが、そういうのは排除しました。早く部活に行きたいな、早くサッカーをしたいなと思えるような状況にすると、子ども達は自然と嫌なこともやるんだとわかりました。この7年間、サッカー部を辞める子が一人もいないのは僕の中での唯一の自慢だと思っています。

お父さんお母さん達も、土日に応援に来てくれます。10月30日に全国高校サッカー選手権の決勝トーナメントが始まります。179校中で16校しか残っていません。決勝が11月26日ですが、全国大会に出たいなと思っています。

7年前から始めた事があります。練習の始まりと終わりには、必ず生徒全員と握手します。100名いるので、声をかけられなかった生徒がいないようにしています。「お疲れさん」とか「今日も頑張っただけで子ども達がスイッチを入れて練習してくれたりします。昨年度全国大会で優勝した、兵庫県にある滝川第二高校の監督さんが35年間、毎日1日も欠かさず、必ず生徒と握手をやられているそうです。それを見てから、7年前から私もやらせていただいています。

子ども達に0.2秒の返事をしよう、ということも話しています。子ども達は言い訳の天才ですが、頼み事をしても「はい」とすぐやってくれる子ども達が少しずつ増えてきました。昨年3年生で部活を引退した子が建設会社でアルバイトをしたのですが、現場で工場長の方に「ジュース買ってこい」と言われ、「はいっ」と言って走ってダッシュで行ってきたら、「おまえすごいな」と時給650円だったのが、800円になったと喜んで電話をくれました。

部員の大半が社会に出て、家庭を築いてという事になった時に、その土台が高校時代に一つでもあったらいいなと思います。お父さんお母さんも、ご兄弟を中央学院高校に送ってくださっています。ここに入れたら、サッカーもうまくなるけど、人間的によくなる、とおっしゃってくださいます。

9、10、11月は中学生は進学する高校を決める大事な時期です。中学生を招いて、高校のサッカーの練習に実際参加してもらうのですが、今年度は人工芝のせいもあるのか、第1回目から100名近い中学生が参加してくれました。

私が来てから16年経ちますが、中央学院高校のサッカー部は3位の賞状が12枚もあり、2位や1位の賞状が全くありません。「我孫子から全国に」を合い言葉に、プロの選手になりたい子は「我孫子から世界に」を合い言葉に、毎日、少しずつでも成長できる環境を作って行きたいと思っています。

今、なでしこジャパンブームですが、千葉県には女子のチームが16校あります。中央学院高校では5年前からやらせていただいております。5年前には4校しかありませんでした。ここ1、2年で、女子の大会も盛んになってきましたが、なかなか中学には女子サッカー部がありません。先日も、湖北中の校長先生から「女子のサッカーの練習をさせたいが面倒をみてくれないか」とお話をいただき、平日に2、3回本校で練習しています。

今年度4月につくし野のグラウンドに人工芝ができ、以前は地域住民の方に埃が舞って洗濯物をどうしてくれる、というクレームがあったのですが、今は、ウォーキングや犬の散歩をされている方々も立ち寄れるような開放的なグラウンドにしました。お時間ありましたら、ちょっとのぞいてみていただけたらと思います。

今日はつたない話で本当に申し訳ないのですが、これで終わりにさせていただきます。ありがとうございました。

志賀会長より

中央学院高校サッカー部、これからも頑張ってくださいと思います。

私もでも、20年位前まで少林寺拳法を子ども達に教えていました。その中には仏教的な要素が含まれており、「脚下照顧(きやっかしょうこう)」という言葉がありました。足下をまず照らして、履物をちゃんと正しく整頓してやっていきなさい、という意味です。家でもそれを繰り返してやっていけば、世の中に出てそれが出てきます。

今日はありがとうございました。

ロータリーの友 事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。